THE NIKKAN KENSETSU TIMES

2019（令和元）年
7月25日（木曜日）第14554号
千葉版

昭和41年12月14日　第３種郵便物認可　©日刊建設タイムズ社2019

日刊建設タイムズ

www.k-times.com

発行所　日刊建設タイムズ社
〒260-0854　千葉市中央区長洲1-33-15
タイムズビル
電　話043-225-5911　ＦＡＸ043-224-4136
Eメール info@k-times.com
日刊（土・日・祝日休刊）
購読料　１か月　7,700円（税抜）
６か月 46,200円（税抜）

ASK　ME！
地質調査・地盤解析・土質試験
すべての業務を自社で完結
〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷 1-30-5
TEL.043-275-2311 http://www.chiba-eng.co.jp
千葉エンジニアリング株式会社

きょうの紙面

公共　成田市保健福祉館長寿命化計画支援業務公告　2
公共　ちば千産技術を８月の土木技術講習会で発表　3
民間　市原市開発許可／市原土地建物の専用住宅等　2
公告　山武広域水道／松尾配水場場内連絡管更新工　7
公告　日本郵政／かんぽの宿鴨川模様替等工事　7
入札　千倉清掃Ｃ工場棟解体シンコーが2.7億円で　6

市川市　公園施設長寿命化

9公園で事業費4.2億円

優先順位1位は姥山貝塚公園

市川市は、公園施設長寿命化計画を策定した。社会資本整備総合交付金の対象となる2ha以上の9公園について、適切な施設点検、維持補修等の予防保全的管理を行うことで施設の長寿命化を図る。計画期間は2020年度から29年度までの10年間。計画期間に必要な事業費の総額を4億2691万5000円（平準化後）とした上で、長寿命化対策を行う場合、ライフサイクルコスト（LCC）は今後10年間で約351万円、単年度で約35万1000円縮減可能だとしている。

対象公園は、地区公園の里見公園8・4ha（国府台3丁目）、広尾防災公園3・7ha（広尾2丁目）、小塚山公園5・9ha（北国分1丁目）、近隣公園の駅前公園2・1ha（湊新田2丁目）、南行徳公園2・3ha（相之川4丁目）、大洲防災公園2・8ha（大洲1丁目）、総合公園の大町公園19・3ha（大町）、歴史公園の姥山貝塚公園2・5ha（柏井町1丁目）、都市緑地のじゅん菜池緑地8・1ha（中国分4丁目）。

全体の施設数は2258で、内訳は運動施設26、園路広場192、管理施設1270、休養施設426、教養施設20、修景施設90、便益施設83、遊戯施設151となっている。

また、公園別の施設数は、「駅前公園」144（園路広場11、管理施設71、休養施設37、教養施設5、修景施設4、便益施設3、遊戯施設13）、「南行徳公園」202（運動施設13、園路広場10、管理施設74、休養施設27、教養施設1、修景施設13、便益施設6、遊戯施設58）、「姥山貝塚公園」75（園路広場3、管理施設55、休養施設12、教養施設1、便益施設4）、「じゅん菜池緑地」306（園路広場31、管理施設196、休養施設47、教養施設3、修景施設6、便益施設7、遊戯施設16）、「里見公園」545（運動施設1、園路広場65、管理施設299、休養施設112、教養施設10、修景施設13、便益施設21、遊戯施設24）、「大洲防災公園」288（運動施設7、園路広場11、管理施設180、休養施設44、修景施設9、便益施設16、遊戯施設21）、「広尾防災公園」317（運動施設5、園路広場12、管理施設210、休養施設54、修景施設12、便益施設18、遊戯施設6）、「小塚山公園」76（園路広場12、管理施設42、休養施設7、便益施設2、遊戯施設13）、「大町公園」305（園路広場37、管理施設143、休養施設86、修景施設33、便益施設6）となっている。

各施設について健全度判定等を行った結果、「予防保全型」の候補となったのは500施設（運動施設6、園路広場28、管理施設252、休養施設21、教養施設1、修景施設18、便益施設23、遊戯施設151）、「事後保全型」の候補となったのは1758施設（運動施設20、園路広場164、管理施設1018、休養施設405、教養施設19、修景施設72、便益施設60）だった。

また、健全度判定（A～Dの4段階）に基づく公園の優先順位（C、D判定の占める率の高い公園）は、1位が姥山貝塚公園（29・3％）、2位が小塚山公園（25・0％）、3位が南行徳公園（24・8％）、4位が里見公園（23・5％）、5位が駅前公園（13・2％）、6位が大町公園（13・1％）、7位がじゅん菜池緑地（13・1％）、8位が大洲防災公園（6・9％）、9位が広尾防災公園（2・5％）という結果だった。

10年間の計画期間に必要な事業費4億2691万5000円の内訳は、補修費9784万7000円、更新費2億9648万6000円、応急処置費3258万2000円。

年次計画では22年度が最も少なく3030万2000円（更新費500万円、応急処置費2530万2000円）、28年度が最も多く9959万7000円（補修費6453万5000円、更新費3506万2000円）で、平均すると年間あたりの費用は4269万2000円（補修費978万5000円、更新費2964万9000円、応急処置費325万8000円）となる。

民のに考災に目前１行町練９安務土会

千建協京葉支部

地域指導の役割に期待

県・3市と合同水防訓練

（一社）千葉県建設業協会京葉支部は24日、県葛南土木事務所、船橋市、市川市、浦安市との合同による2019年度葛南地区合同水防訓練を葛南港湾事務所の浜野町積場で開催した。尾頭博行支部長（尾頭建設㈱）は、130人を超える参加者を前に「訓練はことしで7回目。行政機関との連携を密にして、災害時の円滑な防災活動につなげたい」との考えを示すとともに、会員に向けて「土のう作りなどの技術を身に付け、地域住民の皆さまに指導できるような立場になってもらいたい」と期待を寄せた。

また、葛南土木事務所の宮下直也所長は「災害時に地元の建設業、市、県が連携して対応することは大変重要なことだと考えている。本日の訓練は水防活動における基本的な工法の一つである積み土のう工と、それに使用する土のうの作成方法について習得・再確認するもの」と説明した上で、安全に配慮して作業するよう呼び掛けた。

訓練は、県北西部に大雨洪水警報が発令され、海老川と真間川で溢水の恐れがあるとの想定で行われた。会員2班、県職員・市職員各1班の4班体制で160袋の土のうを作成し、積土のう工法を実施した。

作成した土のうは、一部を9月1日の九都県市合同防災訓練で活用。そのほかについても、災害時に使用できるよう葛南土木事務所に備蓄する。

講評に立った葛南港湾事務所の堀越宏喜所長は「協会の方々による積み土のう工法は、さすがの出来栄えだった。出来栄えも重要だが、年に一度、息を合わせて同じ作業に取り組むことが大変意義のあることと」との見解を示した。

また、船橋市消防局中央消防署の協力の下、応急救護訓練を実施。胸骨圧迫、人工呼吸、AED操作による心肺蘇生法を学んだ。講師を務めた消防署員は「AEDは自動販売機やコンビニにも備え付けられている。倒れている人がいたら、胸骨圧迫と合わせて積極的に実施してほしい」と要請した。

（3面に参加企業）

堀越所長

宮下所長

尾頭支部長

積み土のう工法の様子

県農業土木コンサル協が総会

県内シェア最高の32％

国の方針に県も前向き

（一社）千葉県農業土木コンサルタンツ協議会（中村雄兒会長）の「第10回（通算14回）通常総会」が今月10日、千葉市内の県教育会館で開かれ、19年度事業計画などを全会一致で可決。引き続き、同協議会内に設立したストマネ・ため池研究部会（坂東悟・部会長）の第6回通常総会も開催した。両総会後に開かれた特別講演会では、県農林水産部耕地課の毛利雅史・事業計画室長を講師とする「千葉県農林行政の課題と方向性について」～農業環境及び組織の現状と課題に、どのように取り組むか～、同じく三森豊・副課長による「千葉県の事業計画概要と課題」～農地・農村の課題にどのように取り組むか～をテーマに、それぞれ話を聴いた。

（3面に協議会及び部会の「2019度活動計画」）

講師の毛利・事業計画室長

坂東部会長

中村会長

発注者への認知度理解度の向上の証

総会の議案審議に先立ちあいさつした中村会長は、本年度で活動13年目に入る同協議会について「発注者に対する認知度とそれによる理解度は非常に上がっており、研修会への幹部講師派遣、会場の供用など、様々な協力を頂いている」と言明。

一方で、昨年、県から発注された農業土木コンサル業務は6億円で、県内コンサルのシェアが32％と「近年では最高の額となった」と報告。「農業関係は非常に厳しいが」と前置きしたうえで「予算が増えているということは、こういった時期だからこそ、根本的な改革をしていこうという国の方針に対して、県も前向きに捉えているようである」と分析。会員に対しては「（この機に乗じて）今後も積極的な営業活動をして頂きたい」と呼びかけ、あいさつとした。

太陽光発電

2030年の発電コスト

5円台に大幅下落

自然エネルギー財団（東京都港区）は、国内の太陽光発電の発電コストに関する現状と将来推計のレポートをまとめた。昨年11月から12月にかけて太陽光発電所を持つ事業者を対象に実施したアンケート調査を基に検討を行うとともに、近年の研究資料を踏まえて推計を実施。現在の発電コストは平均15・3円／kWhだが、2030年には5円台まで大幅に下落するとの推計結果を示した。

コストの下落は、太陽電池モジュール、パワーコンディショナ、架台の単価などハードウェアのコスト低減、施工方法、運転維持方法の改善などが影響する。また、日本の地理的条件に合致した設計と施工、管理手法が開発されれば「さらなるコスト低減が実現する可能性がある」と指摘した。

今回の推計結果によれば、新設の電源の中で太陽光発電が最も安くなることを意味する。ただし、定期的な発電コストの検証は今後も必要であるとし、将来のエネルギー・ミックスの再検討も柔軟に行うべきとの見解を盛り込んだ。

全国14万社の最新データを収録！
経審Navi（ナビ）
Windows 10/8.1/7（32bit/64bit 対応）

データ検索
経営状況ランキング
許可業種別ランキング
総完工高ランキング
CSV出力 DM用ラベル印刷

全国の最新経審データを検索
経審Naviは全国約14万社の建設企業の経審データを収録したシステムです。会社名や電話番号、許可番号や住所等、閲覧したい企業の条件を設定することにより、かんたんに検索できます。検索した企業の経審結果通知書の閲覧、印刷が可能です。

ランキング作成・CSV出力 DM用ラベル印刷
所在地や業種毎に、設定した売上高等の範囲内で企業を抽出し、売上高、経審の各指標毎のランキングを表示。抽出したデータやランキングはCSV形式で出力。DM用ラベルも印刷可能です。

［開発元］wise 株式会社ワイズ　本社／〒380-0803 長野市三輪1-8-14　TEL 026-266-0710　FAX 026-266-0845

経審Navi申込書

住所			
貴社名			
電話・FAX			
E-mail		担当者	印

製品内容	価格（税込）	購入希望数
千葉県版	24,840円	

合計数：
金額：　円

※千葉県以外の地域をご購入の際は、別の申込書をお送りいたしますので、お問い合わせください。お得なセット商品もございます。

お問い合わせ先　株式会社 日刊建設タイムズ社
TEL：043-225-5911　FAX：043-224-4136